

四日市版コミュニティスクール報告書（令和2年度総括）

四日市市立桜中学校

校長 松井 茂雄

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

本校は、平成28年度に四日市版コミュニティスクール（CS）の指定を受け、「桜中学校運営協議会」が発足しました。本校の学校づくりビジョンの柱のひとつである「家庭と地域等との連携」を推進するための大きな力となっています。

そして、保護者や地域の方々の様々な視点から意見等を本校の教育方針や教育計画の作成に活かし、学校経営の改善を図ることで、地域に信頼される学校づくりを目指しています。

2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

(1) 教育活動の実践事例

本校の運営協議会は、本年度7回の会議を持ちました。第1回と第2回については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止として文書にての報告開催としました。第4回と第5回については体育祭と合唱コンクールでの生徒の活動の様子を参観しました。第3回と第6回については、桜小学校・桜台小学校の運営協議会と合同開催で、各校の取り組み実践を中学校で共有することで、地域の力を学校運営に活かすことを学びました。また、協議会では、地域にある学校として県立四日市西高等学校にも参加を依頼し、地域ぐるみの連携を強化しています。

平成29年度に「将来住みたくなる桜地区について」というテーマで、地域団体と生徒との懇談会をもちました。懇談後、地域のために何ができるかを考え、「地域理解」と「地域貢献」をCS活動の基本方針としました。そして、3年間の学びのカレンダーを作成して、各学年で取り組みを行いました。

①高齢者福祉

桜地区は、住宅団地の高齢化が進んでいることもあり、高齢者の福祉施設や多数の高齢者サロンがあります。そこで平成30年度より、1・2年生が積極的に関わりました。2年生は、職場体験の事業所として地区内の高齢者福祉施設での体験、1年生は、「総合的な学習の時間」をCO-labo(コラボ)と称して、福祉活動を中心に学習しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため活動を中止、規模縮小しました。そこで、2年生は地域在住の理学療法士の方のご協力をいただき、キャリア教育の視点で労働の意義について



【キャリア教育講演会の様子】

講演をしていただきました。また、1年生は四日市市社会福祉協議会の方々にご協力をいただき、福祉講演など地域の方から話を聞く機会を設けました。そして、桜ウォッチングと称し、学級ごとに校区内を巡り、地域のバリアフリーを探しました。高齢者にかかわらず地域の人が生活しやすくされている工夫を見つけ、新聞にまとめて交流をしました。



2学期に体育祭と合唱コンクールを実施しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模を縮小して実施しました。各学級で練習に取り組んできた成果を、一所懸命に発揮して仲間との絆を深める様子が見られました。CS委員の方々にも、真剣な表情で活動する生徒の様子を参観していただきました。また、合唱コンクールの様子は学校ホームページで動画配信も行い、再生回数も非常に多いものとなりました。



【体育祭の様子】



【合唱コンクールの様子】

③挨拶運動と下校見守り運動

本校では、定期的に職員による登下校指導に加え、生徒会、室長会、専門委員会による「あいさつ運動」を実施しています。また、「桜地区安全・安心まちづくりの会」の方々による下校見守り活動をしていただいています。生徒が、地域に見守られていることを実感し、自ら進んで挨拶ができることと、桜地区が笑顔であふれ、生徒たちが生徒たちの活動で将来も住みたくなる地区にしていけることを期待しています。



【あいさつ運動の様子】

④中学校区特別支援学級学習発表会

例年実施される三四地区特別支援学級学習発表会が新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止になったため、小中学校の児童生徒の交流を深める目的で桜中学校区特別支援学級学習発表会を開催しました。中学生の司会で進行して、合奏やダンス、マジックを披露しました。



【合奏の様子】

⑤リモートを利用した協議会の運営

新型コロナウイルス感染症拡大防止のためCS運営協議会
の中止が続いたため、小学校との共同開催日に各校を会場に
してリモートでの開催を試みました。大きなトラブルもなく
開催ができ、今後も状況に応じてリモートの活用効果が期待
できる試みとなりました。



【リモート開催の様子】

(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

平成29年度は「本校の課題の明確化に基づいた学校づくりビジョンの改訂」、平成30年度の「地域理解と地域貢献をめざしたコミュニティスクールの活性化」、令和元年度の「教育活動全体を通して豊かな自立性を備えた生徒の育成」を軸に過去3年間、学校運営を展開してきました。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため行事が規模縮小や中止になるなか、「きめ細やかな教育相談・特別支援教育の推進」は生徒が3.6、保護者が3.2と昨年度よりも高い数値の評価を得ることができました。また、CS活動が昨年度よりも実施できなかったにも関わらず、「地域に開かれた学校の推進」は3.5、「コミュニティスクール活動の推進」は3.7と高い評価を得ることができました。（最高評価は4）

3 今後に向けて

本校では、このコミュニティスクールを生徒の豊かな成長を促進させるための重要な方策としています。そのために、先進校の取組を参考にしつつ、桜地区に合い、根差した、桜中学校独自のスタイルを確立していくよう努力しています。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため規模縮小や中止になった行事・活動の再開やそれに代わる活動の提案を確立していきたいと考えています。そのためにも、「生徒が楽しく安心して主体的に学び生活できる学校」をめざし、「授業改善・キャリア教育・人権教育の充実」により再構築していかなければならないと考えています。そして、学校としての課題である学力の向上、不登校の解消、いじめの防止を改善について、地域全体で取り組んでいくことを努力していきたいと考えています。そのためにも、今後も委員のみなさまのご協力をいただきながら、さらに前進させていきたいと考えています。

別紙B

令和2年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立桜中学校

委員長 神田 幹雄

校長 松井 茂雄

月	協議会の開催	活動内容
4		
5	5月13日(水) 第1回CS運営協議会 9:30～(桜中学校)	開催中止 委託式 四日市版CSについて 学校の様子 令和2年度の活動の重点について 年間計画
6	6月13日(土) 第2回CS運営協議会 9:30～(桜台小学校)	開催中止 桜台小との合同開催 授業参観 学校の様子について
7		
8		
9	9月4日(金) 第3回CS運営協議会 14:00～(桜小学校) 9月30日(水) 第4回CS運営協議会 9:00～(桜中学校)	桜小との合同開催 意見交換 体育祭参観
10	10月30日(金) 第5回CS運営協議会 9:00～(桜中学校)	合唱コンクール参観
11		
12		
1	1月28日(木) 第6回CS運営協議会 9:30～(桜中学校)	桜小・桜台小との合同開催(オンライン会議) 委員長挨拶 各学校の様子について 情報交換
2	2月19日(金) 第7回CS運営協議会 9:15～	桜中学校区特別支援学級学習発表会 学校教育診断結果について 今年度の総括について 来年度の予定について
3		